

YPP東京オフィスの創業地であった台東区入谷は「朝顔まつり(朝顔市)」が有名です。このことにちなんでニュースレターの名称を「朝顔TOPICS」と名づけました。朝顔は育てた人が多く、身近で親しみやすい花として知られ、開花の美しさはさることながら、双葉やつるがのびていく様を眺めるのが楽しい植物です。YPPも、朝顔のように、みなさまに親しまれながら、つるを伸ばしてたくさん花を咲かせていきたいです。

Topic 1 会社で誰よりも片づけが必要なのは、あの役職の人！



こんにちは。かたづけ士の小松易です。

片づけが習慣化するためには3つの「〇〇化」が必要です。

1. イベント化 (きっかけ) 2. 運動化 (継続) 3. 文化 (定着)

今回は特に、2つ目の「**運動化 (継続)**」に焦点を当ててみたいと思います。

実は、企業から依頼を受けてコンサルティングを行っても、うまくいく会社といかない会社があります。

うまくいかない会社とは例えばこんな会社です。

ある会社の社長が「片づけがいらしい」と聞いてやる気になり、会社の片づけをすることにしました。社長が率先して声を掛け、集まった何人かの社員たちが中心となって片づけを遂行。

そして、片づけが一段落した頃・・・社員たちは「社長、そろそろ仕事に戻ってもよいでしょうか?」と言ってそれぞれの持ち場に戻っていきました。

社員は「片づけ=仕事の一部」とは捉えていなかったのです。その後、この会社で「片づけ」が定着したかどうか? は、ご想像の通りです。

次は片づけがうまくいった、別の会社の社長の例です。

社長: 社員に片づけを勧めたいのですが

小松: ご自身のデスクは片づいていますか?

社長: いや、片づいていません

小松: それならまず社長から始めないと

ということで、最初の3ヶ月は社長自身が片づけを行うことになりました。

月に1度、コンサルティングをしながら、一緒に「何のために片づけるのか?」「片づけを通してどうなりたいたいのか?」を明確にしていきます。

その結果、その会社はスムーズに次のステップの「社員研修」に進むことができました。

「何のために片づけるのか?」がクリアになり、社長の『本気度』が社員に伝わったことで、会社全体が「片づけ」に対して前向きに取り組んでいけるようになったのです。

このように、**組織のリーダーがまず自分から片づけを始めるというのは、一見遠回りのようでいて、「継続」への1番の近道。**

実は、スッキリ・ラボの全てのサービスは「片づけを継続すること」を目的に設計されています。「きっかけ」を作るのは簡単でも「継続」させるのが難しいからです。

という訳で最低2回、できれば3回以上は研修を行うなど「継続のための仕掛けを設けること」をお勧めしています。

1回だけだと「イベント化」で終わってしまいがちですが、2回、3回と繰り返すことで「継続」～「定着」の流れを作りやすくなります。

ぜひ今年は片づけを皆さんの会社の「文化」にまで昇華させて行きませんか?

日本初の「かたづけ士」

『かたづけを通して人生を変えるコンサルティング』
スッキリ・ラボ 代表

小松 易

こまつ やすし

大学在学中にアイルランドへ留学し、トランク1つで生活できたことに衝撃を受けて帰国。物を持たない自由と幸せを実感し、自然とかたづけに意識が向くようになる。大学卒業後は建設会社に入社し、現場でかたづけの重要性を学ぶ。その経験から、プライベートで知人にかたづけを教え、かたづけのさらなる可能性を実感する。

2005年9月に「スッキリ・ラボ」を開業。経営者向けコンサルティング、企業研修、講演などを通して、これまで延べ2500人以上に指導する。著書はシリーズ累計47万部『たった1分で人生が変わる片づけの習慣』(中経出版)、『すぐやる人』になる1分片づけ術』(日経ビジネス人文庫)ほか多数。最新刊は、『1日1分! お金も時間も貯まる片づけの習慣』(祥伝社)。テレビ出演に『ガイアの夜明け』(テレビ東京)、『めざせ! 会社の星』(NHK教育)、『助けて! きわめびと』(NHK総合)など。

かたづけとは、かたをつけること。自分とモノとの関係を終らせて捨てること。信条は「かたづけによって本当にやりたいことが見え、いきいきと楽しい人生が送れる」。志は「かたづけを通して世界を変えること」。

経営者必見! 「ビジネス×片づけ」の事例満載!
自分と会社本来の力を取り戻す「かたづけメルマガ」

スッキリ・ラボ [メルマガ](#) で検索



YPP五味渕のおすすめポイント!

日本人初「かたづけ士」という職業を世に生み出し、今やメディアでもご活躍の小松易さん。小松さんが以前コンサルに入った会社で「社員全員の探し物の時間を足してみたら、一人分の人件費に相当した」という笑えない話があります。いつか・・・と思っていた方は、今日から! まず小松さんのメルマガ購読をおススメします。



撮影/金子久美

在宅ワークをうまく取り入れる為のコツ

■業務フローを可視化しよう！

顔の見える範囲で仕事をしていると、「あれやっとくね」「あれお願いできる？」「これって誰の担当？」という風になんか確認できたかと思えます。

しかし、働く環境が異なってくるとそうはいきません。その都度メールや電話で確認するのも、手間でストレス。…そうはいつでも、確認を怠ると、二重作業や作業漏れ等のミスに繋がります。

そこで、テレワークやアウトソーシング等を検討される時にまずお勧めしたいのが、**【フローチャート】**の作成です。業務に関わる人、組織が複数に分かれる場合は必須といって良いほど作成をお勧めします。

フローチャートを作成するメリットは以下の通りです。

1.業務内容の見える化

仕事の手順を明確に現わすことで、作業手順の整理、標準化を図れます。ひとつ基準となる資料があることにより担当変更の際の引継ぎ資料や、業務フロー変更を検討する際の確認材料にもなります。

2.担当認識・協力体制の強化

1枚のシートで業務全体の流れが見えるため、自分の仕事は何に繋がっているのか、目的の把握に役立ちます。また、「誰が」「いつ」「何を」が明確化されており、各自責任をもって、協力して仕事を進めることができます。

3.業務改善に繋がる

業務全体を洗い出すことにより、思わぬ無駄の発見や、問題点を見つけることができます。また、ミスの起こりやすい業務などの解決の糸口を発見する手助けにもなります。

自分が行っていることを、ただ「一つの作業」と捉えるのではなく、「大きな流れの一部」と捉えることにより、自ずと責任感が高まり、また全体が見えることにより、全体最適を考えることにも繋がります。ぜひ、皆さんのプロジェクトでも取り入れてみてください。気になるお仕事がある場合は、お気軽にYPP担当までお問合せください！



創業51年

内閣総理大臣賞、海外王室献上実績のある、

市松人形・ひな人形・5月人形の販売専門店

株式会社 工房天祥

<工房天祥について>

私ども工房天祥は、人形の町・岩槻（さいたま市）にて**創業51年**、お節句人形の製造販売を行っている会社です。製造メーカーとして長年真摯に作り上げてきた実力を認めていただき、内閣総理大臣賞、通産大臣賞、叙勲受章等、数々の賞をいただけてきました。人形は、**熟練の職人が一体一体手作業で心を込めてお作りしております**。節句人形を通して、家族の団らんや優しい憩いの時間を提供する会社でありたい、そういう願いを込めてお人形をお届け致します。

法人様向けサービスの開始のお知らせ

より多くのお客様に伝統ある人形を愛でていただきたい、その様な想いから、この度、法人様向けのサービスを開始いたしました。

<サービス一覧>

- ・ご購入
- ・レンタル
- ・修理・修繕
- ・撮影用の貸出し
- ・下取り

※レンタル期間やそれぞれの価格はご相談させていただきます。



まずは、お気軽にお問合せくださいませ。

フリーダイヤル **0800-800-5500**

工房天祥



早くも2018年の2月を迎えますね。年始に立てた目標を噛み締めながら、日々過ごしていきたいと思えます。

先日は、東京も珍しく大雪が降り、交通ダイヤが大幅に乱れる事態となりました。通勤する側としては辛い事態ですが、一面雪景色の風景を見ると、大人になっても嬉しい気持ちになりますね。

無我夢中で雪遊びを楽しみ子供達の姿を見て、純粹に楽しむ、熱中する気持ちを私も大切にしていきたいと改めて感じました。

